

(防雨型)

防雨型シーリング(ブラケット兼用型)

保管用



本体色	明るさタイプ		品番		
			Basic ベーシック	Flat フラット	Hood フード
ホワイト	高光束タイプ (FCL 30形)	昼白色	NWCF16125 LE1	NWCF17125 LE1	NWCF18125 LE1
		温白色	NWCF16128 LE1	NWCF17128 LE1	NWCF18128 LE1
		電球色	NWCF16126 LE1	NWCF17126 LE1	NWCF18126 LE1
	低光束タイプ (FCL 20形)	昼白色	NWCF16105 LE1	NWCF17105 LE1	NWCF18105 LE1
		温白色	NWCF16108 LE1	NWCF17108 LE1	NWCF18108 LE1
		電球色	NWCF16106 LE1	NWCF17106 LE1	NWCF18106 LE1
ブラック	高光束タイプ (FCL 30形)	昼白色	NWCF16525 LE1	NWCF17525 LE1	NWCF18525 LE1
		温白色	NWCF16528 LE1	NWCF17528 LE1	NWCF18528 LE1
		電球色	NWCF16526 LE1	NWCF17526 LE1	NWCF18526 LE1
	低光束タイプ (FCL 20形)	昼白色	NWCF16505 LE1	NWCF17505 LE1	NWCF18505 LE1
		温白色	NWCF16508 LE1	NWCF17508 LE1	NWCF18508 LE1
		電球色	NWCF16506 LE1	NWCF17506 LE1	NWCF18506 LE1

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に行う。
施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 器具、光源部の分解、改造をしない。
落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)、周波数で使用する。
指定外の電源電圧・周波数で使用すると感電・火災の原因となります。
- 水平天井直付・壁面取付専用です。他の取付はしない。
壁面取付の場合、器具に表示してある方向に取り付ける。
落下の原因となります。
- 取付面と本体パッキンとの隙間を防水シール材等で埋める。
不備があると感電・火災の原因となります。
- 背面(電源穴や取付部)から、水の浸入がある場所には取り付けない。
感電・火災の原因となります。
- 電気設備技術基準にしたがい、D種(第3種)接地工事をする。
接地が不完全な場合、感電・漏電の原因となります。
- カバーはガラス製のため、取り扱いに注意する。
破損によるけがの原因となります。
- カバーが破損した状態で使用しない。落下・感電・火災の原因となります。



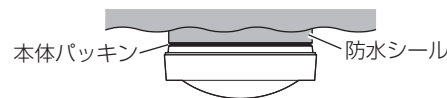
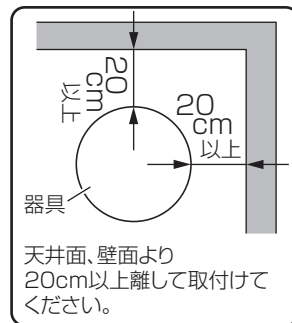
× 本体パッキンより小さい面



× 補強のない場所



× 傾斜した場所



注意

- 軒下などの雨線内で使用できます。ただし、風の強い場所、常時高温・高湿度になる場所、腐食性ガスの発生する場所、塩害を受ける場所、屋内プールなどの塩素雰囲気さらされる場所、振動の強い場所、エアコンの冷風が直接当たる場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 直射日光の当たる場所には設置しないでください。過熱による故障・耐用年数が短くなる原因となります。
- 周囲温度は、5~35℃で使用してください。
指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや耐用年数が短くなる原因となります。
- 壁面取付の場合、本体の水抜き穴からプッシングを必ず取り除いてください。浸水による感電・火災の原因となります。
- 器具の取り付け、取り外しは手袋などの保護具を使用してください。けがのおそれがあります。

各部のなまえと取付方法

警告

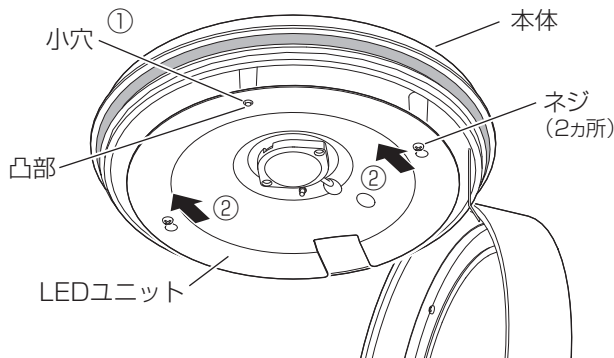
施工は、施工説明にしたがい、確実に行う。
 施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

1 取付前の確認

- ・器具質量 (3.2kg: 「Hood フード」タイプの器具の場合) に十分耐えるよう、取付ボルト取付部の強度を確保する。
 (取付ボルトは、W3/8またはM10を使用する。)
 不備があると器具落下の原因となります。

2 LEDユニットの取外し

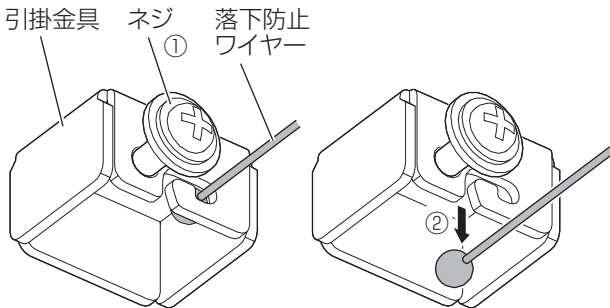
- ① 本体のネジ(2カ所)を緩め、小穴から本体の凸部を外す。
- ② LEDユニットをスライドさせ、ネジ(2カ所)から外す。
 ・仮吊り紐は外さないでください。



3 カバーの落下防止ワイヤーの取外し

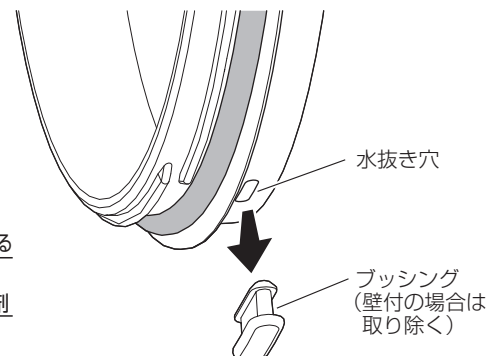
施工作业時、カバーの損傷防止の為、落下防止ワイヤーを外してください。(カバー取付時に再取付)

- ① 引掛金具のネジを緩める。
 ・ネジは無理に取り外さないでください。
 (ネジを緩めていくと本体で止まる構造としています。)
- ② 引掛金具から落下防止ワイヤーを外す。



4 本体の取付

- ・電源線・アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
 - ・平座金・バネ座金・六角ナットで取付ボルトに本体を確実に取り付ける。(推奨トルク値: 1.5N・m)
 - 注) 壁付の場合は、取付ラベルの方向に従って取り付ける。
 - 注) 壁付の場合は、本体の水抜き穴からプッシングを取り除いてください。
 - 注) 取付面と本体パッキンとの隙間を防水シール材などで埋めてください。
- 不備があると火災・感電の原因となります。

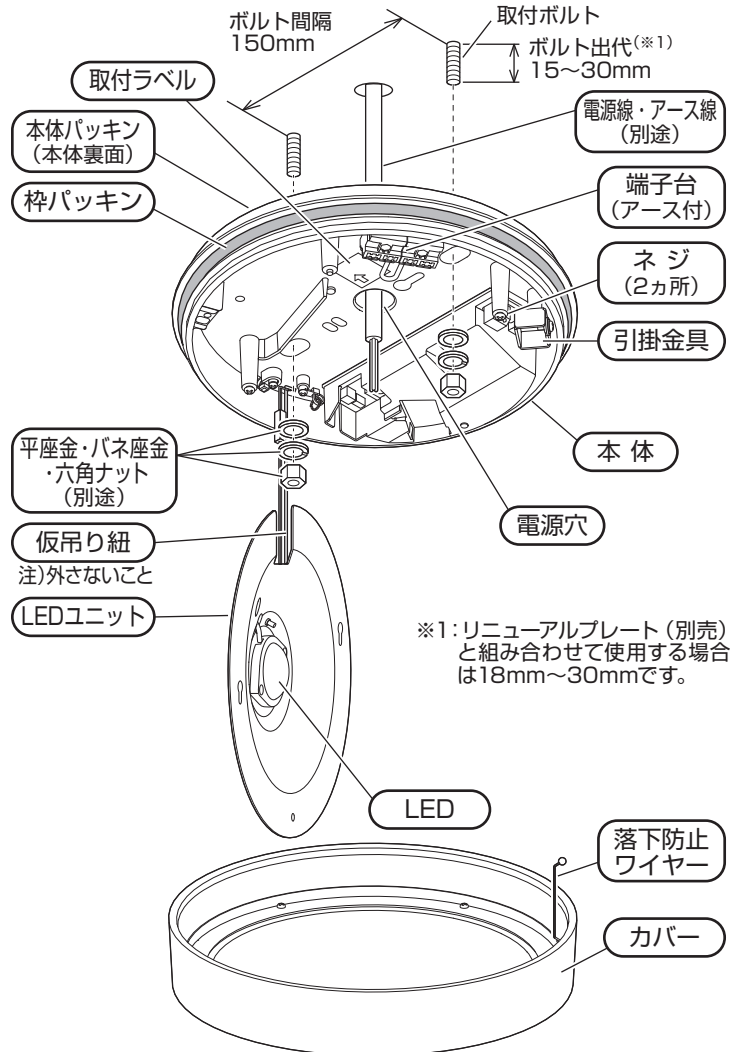


注) 壁スイッチなどで消灯する場合は、ほたるスイッチは使用しないでください。

カバー、LEDユニットの仮吊り時のご注意

- ・カバーやLEDユニットに頭をぶつけないようにしてください。
- ・工具等をぶつけてカバーやLEDユニットを傷つけたりしないでください。
- ・カバーはガラスを使用しています。取り扱いにご注意ください。
- ・カバーやLEDユニットを壁面に勢いよくぶつかけたりすると、傷つけたり、破損するおそれがあります。

◎ 姿図は「Basic ベーシック」タイプ器具の例で説明しています。

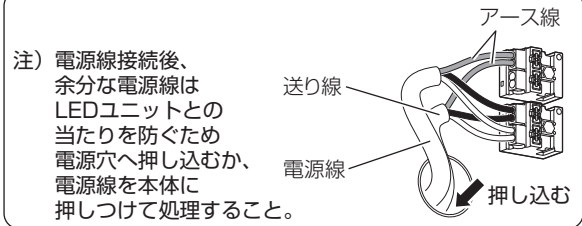
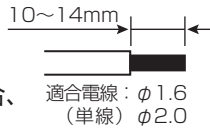


※1: リニューアルプレート (別売) と組み合わせて使用する場合は18mm~30mmです。

各部のなまえと取付方法 (つづき)

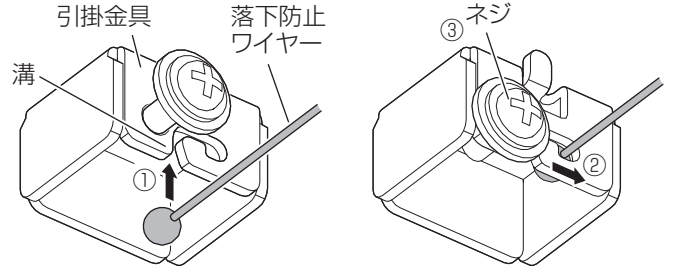
5 電源線・アース線の接続

- ・電源線・アース線を端子台に確実に差し込む。
- ・端子台の容量は、20Aです。
(送り機能付)
- ・D種(第3種)接地工事が必要。
接続が不完全な場合や容量オーバーの場合、
感電・火災の原因となります。



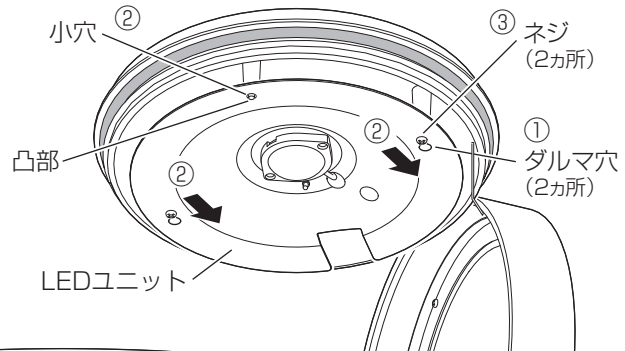
6 カバーの落下防止ワイヤーの取付

- ①落下防止ワイヤー先端のボールを本体の引掛金具の溝に通す。
 - ②落下防止ワイヤーを矢印方向にずらす。
 - ③引掛金具のネジを確実に締め付ける。
(推奨トルク値: 0.8N・m)
- ・落下防止ワイヤーが抜けないことを確認してください。
取付に不備があるとカバー落下の原因となります。



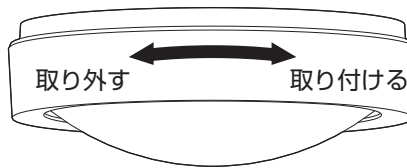
7 LEDユニットの取付

- ①LEDユニットのダルマ穴(2カ所)に本体のネジ(2カ所)を通す。
- ②LEDユニットをずらし、本体の凸部にLEDユニットの小穴をはめる。
- ③ネジ(2カ所)を締め付ける。
(推奨トルク値: 0.8N・m)



8 カバーの取付

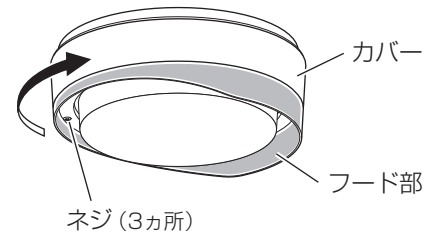
- ・本体に枠パッキングが取り付けられていることを確認する。
- ・カバーを本体にねじ込み、止まるまで右に回す。
取付に不備があると
カバー落下の原因となります。



フード部の回転方法

- ・「Hood フード」タイプ器具は、カバーのフード部をお好みの位置に回転させてください。
- ・フード部は360度調節可能です。

- ①ネジ(3カ所)を緩める。
(完全に外さないでください。)
- ②フード部を回転させる。
- ③ネジ(3カ所)を締め付ける。
(推奨トルク値: 0.8N・m)



取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

- ・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意



- 器具、光源部の分解、改造をしない。落下・感電・火災の原因となります。
- 布や紙など燃えやすい物でおおわない。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、異臭がするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。
- 製品に衝撃を与えない。破損した場合、感電・火災の原因となります。
万一、破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。
- カバーが破損した状態で使用しない。落下・感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

- 光源として高輝度LEDを使用しています。長時間の直視は避けてください。
- シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。
変色・変質・強度低下による破損の原因となります。水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- 照明器具には耐用年限があります。^(※1) 法令に基づいて定期的に点検を実施してください。
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検を受けてください。
必要な場合は弊社営業所へお申し出ください。(チェックシート番号: CLX2021JA)
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。
点検を行っていても、耐用の限度を超えて使用すると、落下・感電・火災に至る場合があります。

※1 照明器具は、使用条件、使用環境で異なりますが、8~10年が取り換え時期の目安です。但し、使用条件は周囲温度30℃です。

■LEDユニットの光源の光束維持時間は、40,000時間(光束維持率85%)です。周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合など耐用年限が短くなります。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。

使用上のご注意

- ・LED素子にバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
- ・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- ・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- ・防雨構造を有しているため、周囲の環境状況の変化によりカバー内面に水滴(結露)が発生する場合があります。その際は、カバーを外して水滴を拭き取ってください。

保証について

- ・保証について……この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ・保証書について……保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- ・補修用性能部品……弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。
の保有期間 補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れについて

- ・器具の清掃について……水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ・部品の交換について……下記の指定された部品を使用してください。

【交換部品】

器具タイプ	LEDユニット		
高光束タイプ	FK98800(昼白色)	FK98801(電球色)	FK98803(温白色)
低光束タイプ	FK98700(昼白色)	FK98701(電球色)	FK98703(温白色)

・LEDユニットの交換は、交換用のLEDユニットに同梱の補修説明書に従い行ってください。

⚠ 警告

- やけどのおそれあり
点灯中や消灯直後は
LEDユニットやその周辺を
さわらないこと。

故障かな?と思ったときは

表に従ってお調べいただき、なお異常がある場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。

現象	考えられる原因	処置
LEDユニットが点灯しない	LEDユニットのコネクタを外した	コネクタを接続した後に電源を入れる
	LEDユニットの耐用年限を超えている	LEDユニットを交換する

器具定格

器具タイプ	定格電圧	入力電流	消費電力	交換LEDユニット		
高光束タイプ	AC100V	0.125A	11.2W	FK98800(昼白色)	FK98801(電球色)	FK98803(温白色)
低光束タイプ		0.091A	8.5W	FK98700(昼白色)	FK98701(電球色)	FK98703(温白色)

■リサイクル 照明器具を廃棄する場合は、法に基づいて適切に処理してください。

パナソニック エレクトリックワークス株式会社 〒571-8686 大阪府門真市門真 1048

お問い合わせ先 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441(フリーダイヤル)【受付時間】月~土/9:00~18:00(祝日・三が日を除く)※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460(FAX)